

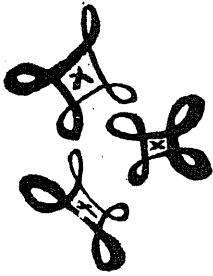
夕には似ていなかつた。それは——殊に、この少年の場合では、質が量におきかわつてゐるようと思へた。何に故であるかはわからなかつたが、ブランカの氣むづかしさは、世間にあるがちのものではあるが、兄の方は、たしかにそれとちがつたところがあるのだと思つた。でもかわいそうに、こうした勝れた子供は、どうして病弱に見えるのであらう。

突然に、前の方の特別室から、さつきの若い婦人が、幼児を連れて出てきた。眠むそうな幼児の手をひいて、母親らしくいたわりながら、デッキを歩いてきた。ポインの隣りの椅子に腰をおろして、子供を膝にのせると、

「いいわね、チップ。」と、嗜れやかな声で言つた。チップはあどけない元氣な笑みを浮べて、婦人の帽子をいじつた。二人とも満足げな様子で、ありありとしていた。

※

※



### 保育應答研究会

倉橋先生を中心に、毎回御熱心な多数の方々の御参加により、終始活潑な討論と、和やかな雰囲気、盛會を得て居ります。

一月と五月迄は、種々の都合上、勝手乍ら、休会させていただきます。

フレイベル館内

保育應答研究会係

幼児の教育 第三卷 第五号

定価 金五十円

昭和二十八年五月二十日発行

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉橋惣三  
発行者

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレイベル館

振替口座東京一九六四〇番

○大誌御購読について注文申込その他はすべて發賣所フレイベル館宛願います